

環境調査結果のお知らせ

令和8年9月17日10時から浦ノ内湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、ハプト藻が最高で400 cells/mL確認されました。

湾内の中層から底層では、依然として溶存酸素量が少ない状況が続いていますので、注意してください。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン	
	深度	水温	塩分	溶存酸素	珪藻	ハプト藻
	(m)	(℃)		(mg/L)		
A 鳴無 (-) 【10:26】	0	27.2	22.0	10.8	-	-
	2	30.8	31.4	10.3	-	-
	5	30.0	32.1	3.1	-	-
	底層 9	29.7	32.4	0.1	-	-
B 中学校前 (2.3m) 【10:30】	0	26.8	20.1	10.2	24,000	400
	2	30.7	31.3	11.2	34,300	350
	5	29.4	31.9	4.0	5,700	50
	10	29.5	32.5	0.4	1,500	0
	底層 12	29.6	32.6	0.1	800	0
C 目ノクソ (-) 【10:42】	0	27.6	23.4	10.6	-	-
	2	29.7	24.6	9.2	-	-
	5	29.2	24.9	4.4	-	-
	10	29.5	32.4	1.8	-	-
	底層 15.5	29.4	32.9	0.1	-	-
D 光松 (2.9m) 【10:54】	0	27.7	23.4	10.2	19,900	100
	2	29.3	31.0	7.5	11,800	50
	5	29.1	31.6	4.4	1,800	150
	10	29.2	32.1	2.2	600	50
	底層 16.5	29.4	32.8	0.0	220	0
1 福良（出入り口） (-) 【10:50】	0	28.5	24.5	10.8	-	-
	2	29.6	30.6	9.7	-	-
	5	29.2	31.7	3.8	-	-
	10	29.3	32.2	1.9	-	-
	底層 15.5	29.4	32.9	0.0	-	-
E 大鹿 (3m) 【11:13】	0	29.0	28.4	9.3	-	-
	2	29.0	31.1	6.5	-	-
	5	29.0	31.6	4.2	-	-
	10	29.3	32.3	1.9	-	-
	底層 15	29.4	32.8	0.0	-	-
F 水試小割前 (2.6m) 【11:03】	0	28.4	25.9	9.3	-	200
	2	29.0	26.7	6.0	-	200
	5	28.7	26.1	4.3	-	50
	底層 9	28.4	31.8	4.8	-	0



A: 鳴無

B: 中学校前

C: 目ノクソ

D: 光松

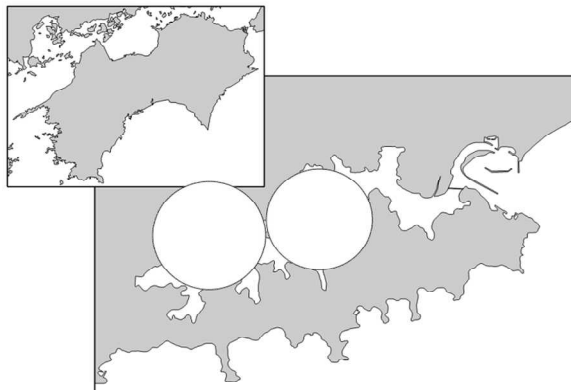
1: 福良（出入り口）

E: 大鹿

F: 水試小割前

珪藻

最大細胞密度



ハプト藻

最大細胞密度



凡例

プランクトンの細胞密度を示す円の大きさ

円のサイズが大きいほど、プランクトンの数が多いので注意してください。

0
×

1~9

10

100

1,000

10,000

100,000

300,000

注意・警戒を示す円の色

黄・赤色の円が確認された場合は、魚介類に悪影響が生じる可能性がありますので、注意してください。

基準値は、「参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準」を参照ください。

注意基準の値以上



警戒基準の値以上

